



TMG

戸田中央メディカルケアグループ
Toda Medicalcare Group

DENENCHOFU CHUOHOSPITAL

田園調布中央病院
看護師採用案内



座談会

Q 転職のきっかけ

本柳: 子供が保育園に通う時期でしたので、自宅と保育園の両方から近い場所の病院を探していました。

長岡: 私は、子供が欲しい時期だったので、育休を取得しやすく職場復帰しやすい病院がないか探していました。面接のときには、ママさん看護師さんがどのくらいいて、復帰する方は何割くらい居るかなど、たくさん質問をした記憶があります。



武士: こちらに入職する前は、大学病院の手術室で勤務していました。当時在籍していた手術室はとても忙しく、家と病院を往復するだけの日々を過ごしていたので、仕事とプライベートのバランスを取りたいと思い転職活動を始めました。

Q 中途で入職したときの職場の雰囲気について

本柳: 保育園に通う子供がいることを部署の皆さんが理解してくださっていたので、保育園から子供が熱を出したので迎えに来てほしいといった連絡があった時



などは、業務分担してくださり、助けてくださったので安心して働くことができました。

武士: 入職前は不安で色々と考えてしまっ、わからないことがあっても聞きづらかったらどうしようなど心配していましたが、実際に勤務してみると、上司も先輩も優しく教えてくださったので安心しました。色々勉強もできるので入職して良かったと思っています。

長岡: 産休に入る前は、お腹が大きい私の事を周りのスタッフが色々と気にかけてくださり、事あるごとに手を差し伸べてくださったことをよく覚えています。

本柳: 子供の体調不良などで、急ぎょ仕事を休まなければいけないこともあったのですが、スタッフの人数が少ない時期と重なって「申し訳ないな、休んでいいのだろうか…」と悩んだこともありましたが、上司もスタッフも「大丈夫だから休んでください!」と言ってくださり、休ませていただいていたので、あんなに有難かったです。

長岡: 育休を経て職場復帰する時は多少不安な気持ちを持っていましたが、病棟のメンバーも変わらずにいてくれたので安心しました。休む前と変わらず馴染めたのでとても仕事がしやすかったです。

Q 仕事とプライベートは充実していますか?

武士: 社会人になったら趣味を持ちたいな

とずっと思っていたので、田園調布中央病院に入職してから、趣味の時間がとれるようになったのでとても嬉しかったです。ホットヨガを始めたのですが、楽しくて時間があれば通っています。

業務については、外科・整形外科・眼科の手術を行っているのですが、それぞれの科の勉強もでき、入職してとても良かったと思っています。

Q 田園調布中央病院の良いところってどんなところですか?

本柳: 長く働いてくれる職員が多いので、スタッフというよりも「仲間」という感覚が強いです。この雰囲気ですぐと働いていたいという気持ちが生えるほど良い環境で働いています。

武士: 中途で入職しても馴染みやすい環境なので安心して働けると感じます。

長岡: 院内で別の病棟にいるママさん看護師さんに会えたら、子供の話をよくします。お互い悩みを聞いたり聞いてもらったりなど支え合って頑張っています!



座談会参加者(3名)

- 本柳 玲奈(モトヤナギレイナ)
障害者病棟 看護師 主任
- 長岡 優子(ナガオカユウコ)
障害者病棟 看護師 臨床指導者
- 武士 莉子(タケシリコ)
手術室 看護師

先輩からのコメント

「病院のここが一番!」

看護部課長 小川 淳(オガワ アツシ)



当院は看護部長をはじめとする看護部スタッフから、医師、多職種スタッフにいたるまで親しみやすい雰囲気の職場だと思います。なので「アットホームな距離感」を一番に挙げます!

「看護部の研修、教育体制のここがウリ!」

看護部係長 田中 京子(タナカ キョウコ)



新人オリエンテーションでは、座学と技術の講義を行います。その学びを各部署で経験できるようにローテーション研修を行い、実際に医療現場で先輩の指導の下、体験、実施できる体制を作っています。急変時対応や心電図、リフレクションなど年間を通して臨床に必要な研修を計画しています。定期的に振り返り会を設け、心配なことや不安なことを解決できるようにサポートしています。

病院理念

支える医療を 実践する

看護部理念

地域の人々のニーズにあった
質の高い看護を提供します



看護部方針

1. 専門職としての確かな判断と適切な看護が提供できるよう努めます

入院から退院まで責任をもって患者さま・ご家族の方に満足していただける看護を提供します。

2. 患者さまの安全を第一に考え、事故防止に努め責任ある看護を提供します。

インフォームド・コンセント(説明と同意)に努め、患者さま・ご家族の方が十分理解できる看護・介護を行います。

- 急性期病院として急性期看護の役割を担い地域連携に貢献します。
- 地域の人々のニーズに応え健康増進に努めます。
- 温かみのある人材育成に努めます。
- 職員が満足できる職場風土を築きます。
- 病院経営に積極的に参画し、経済性を考慮した看護を実践します。

看護部長挨拶



看護部長

山田 美雪

人と人との関わりの中で、看護に大切な事は「信頼」です。地域の基幹病院として、患者さま、家族との信頼関係を大切にしています。看護の専門職として患者さまに寄り添い、「目配り、気配り、心配り」ができる看護に努めています。また、地域の医療機関と連携して、その人らしい生活ができる支援を多部署と協働しています。

看護師一人一人が生き生きと意欲をもって働けるようにワークライフバランスを大切にしています。新卒のスケジュールパスやキャリアラダーの段階に応じた体制を整えています。看護の「やりがい」を感じ、楽しく、一緒に働きましょう。

田園調布中央病院って どんな病院？

田園調布中央病院は、都内で環境が良いとされる田園調布の駅前病院として地域の方に信頼される病院です。地域の病院や診療所と連携した診療を行っています。地域の連携している医師が専門的・高度な治療や入院、検査が必要と判断した場合、当院の施設、設備を開放しています。職員間の顔が見えるアットホームな病院です。患者さまの様々な事を相談できる環境です。緑豊かな街並みの田園調布で私たちと一緒に働きませんか。





Career ladder

教育理念

- 1.戸田中央メディカルケアグループと看護局の理念を基盤とし、専門職業人としての成長・発達を支援し、自律した人材を育成する。
- 2.対象となる人々中心の看護・介護を追究し、地域に貢献できる人材を育成する。

教育方針

- 1.実践能力レベルに基づいたキャリア開発ができるように、臨床実践・教育・管理に必要な知識・技術・態度に関する学習の機会を提供する。
- 2.それぞれの地位と役割に応じたキャリア開発や看護・介護実践を通し、常に自己成長を目指し、自律して思考し行動できる能力を開発・育成する。
- 3.個人を尊重し、共感をもって人々に関わることができる人材を育成する。
- 4.実践している、あるいは実践しようとする看護・介護の研究的思考を支援する。



教育制度

TMGキャリアラダー



意思決定を支える力

対象者の意向を多面的にとらえ、最善の選択に向けた支援ができる

ニーズをとらえる力

対象者を全人的な視点でとらえることができる

協働する力

多職種と円滑な情報共有・交換をすることができる

看護・介護の核となる実践力

ケアする力

対象者の個別性に配慮した看護・介護を実践することができる

共感 = 共に育つ力

さまざまな場面を学びの機会と捉え、互いに認め合い、共に成長する

創造 = 創造し変革する力

先取的に課題を捉え、医療・介護の経済性をふまえ、人や組織を巻き込み、柔軟に改善・変革する

挑戦 = 学び続ける力

専門職として、自らの責任で継続的・積極的に自己の能力開発に取り組み、自己実現をはかる

